インストールするもの

- FMC REST API が有効になっていることの確認 （1 ページ）
- デバイス パッケージのインポート （2 ページ）

FMC REST API が有効になっていることの確認

APIC は REST API を使用して Firepower デバイスに接続します。デフォルトで、REST API は有効になっています。APIC がセットアップされ Firepower デバイスを管理する前に、次の手順を完了して FMC REST API が有効になっていることを確認します。

始める前に

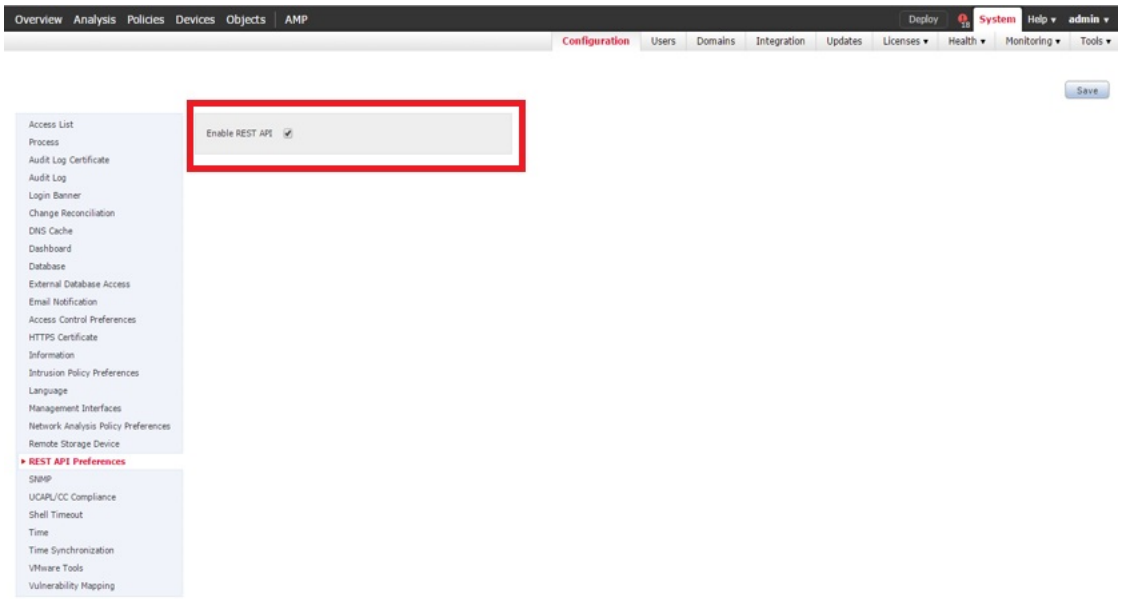
FMC ではバージョン 6.2.0 以降を実行している必要があります。

（注） REST API は、FMC ソフトウェア;ですでにパッケージ化されており、ライセンスは必要ありません。

ステップ 1 管理者のクレデンシャルを使用して FMC にサインインします。

ステップ 2 **[システム] > [設定] > [REST API 設定]** に移動します。

ステップ 3 **[REST API の有効化]** チェック ボックスがまだ選択されていない場合、ボックスをオンにして **[保存]** をクリックします。



次のタスク

REST API が有効になると、FMC は ACI デバイス パッケージの FTD をサポートする準備ができています。

APIC で使用する管理者以外のアカウントを作成します。

デバイス パッケージのインポート

APIC は、サービス デバイスを設定およびモニタするためデバイス パッケージが必要です。APIC が FTD アプライアンスの存在と FTD アプライアンスの機能を認識できるように、ACI デバイス パッケージの FTD を APIC にインポートします。

ステップ 1 http://www.cisco.com/go/software からデバイス パッケージをダウンロードし、ローカル ドライブ上に保存します。

（注） デバイス パッケージは .zip ファイルとしてダウンロードされます。このファイルは解凍しないでください。

ステップ 2 プロバイダ管理者として APIC にサインインします。

ステップ 3 メニュー バーで、**[L4-L7 サービス]** をクリックします。

ステップ 4 サブメニュー バーで、**[パッケージ]** をクリックします。

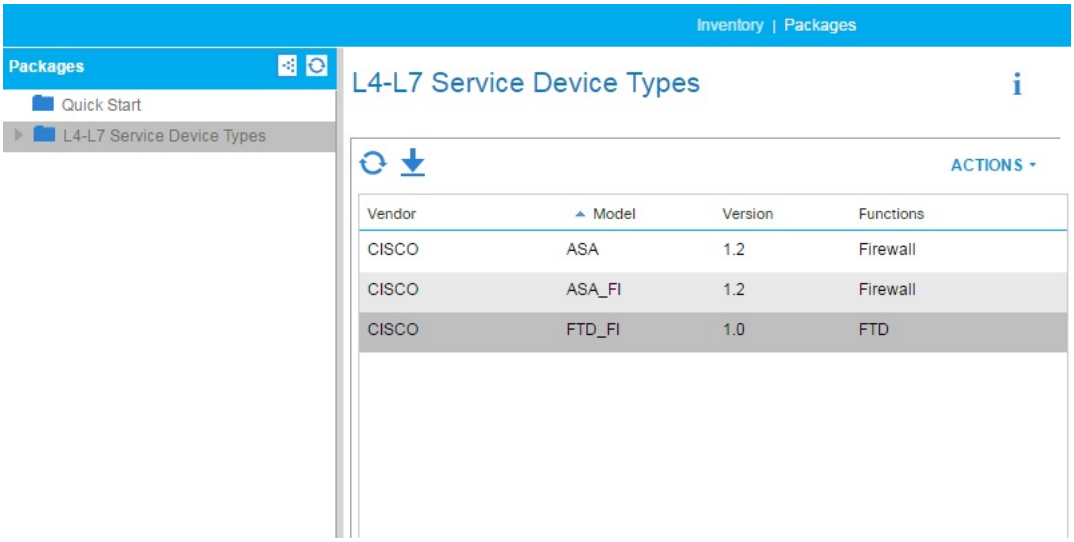
ステップ 5 [ナビゲーション] ペインで、**[L4-L7 サービス デバイス タイプ]** をクリックします。

ステップ 6 **[アクション]** > **[デバイス パッケージのインポート]** を選択します。

ステップ 7 **[ファイル名]** フィールドで、**手順 1** でダウンロードしたデバイス パッケージを指定し、**[送信]** をクリックします。

次のタスク

[デバイス タイプ] ウィンドウを更新します。新しいデバイスがデバイス タイプのリスト内に表示されます。



（オプション）[ナビゲーション] ウィンドウで、**[デバイス タイプ]** を展開し、デバイス パッケージの機能のパラメータを表示します。